

ヒトツバタゴ

～樹木移植実習～

みなさん、「ヒトツバタゴ」をご存じですか？モクセイ科に属する樹木で、5月になると短期間で枝の先端に雪が積もったかのように、真っ白な花に覆われとても見応えのある情景となります。今年はじめに、松江市で管理されていた樹木を本校へ寄贈していただきました。本来であれば、4月に移植する予定でしたが新型コロナウイルス感染症予防措置にともなう臨時休業のため延期になり、6月初旬の移植となりました。

生徒にとって樹木移植実習ははじめての経験でしたが、「別名はなんじゃもんじゃといいます。」「原産国は日本で、15m以上に成長することもあります」といった先生の説明を熱心に聞きながら、丁寧に作業していました。花言葉は「清廉（読み：せいれん）（意味：心が清らかで私欲がない）」です。心を清らかに保つこと、子ども達にとっても、私たち大人にとっても大切なことだと改めて感じることができました。

